

2008 愛知県スキー連盟 C 級検定員検定 理論問題

1. スキー公認検定員規程に定められている任務、資格の停止、資格の喪失を書きなさい。

任 務：

資格の停止：

資格の喪失：

2. 次の表は、級別テスト 1 級の種目、斜面及び基準を表したものです。空欄に適切な語句を入れ表を完成しなさい。

種 目	斜面	評価基準
パラレルターン / 大回り (整地)	( )	・1 種目最大値( )ポイント×5 種目 ・取得ポイントは検定員 3 名の( ) (小数点第 1 位を四捨五入) ・( )ポイント以上を合格とする
パラレルターン / ( ) (整地)	( )	
パラレルターン / 小回り (整地)	中急～急斜面	
パラレルターン / ( )(不整地)	急斜面	
( )	( )	

3. スキーバッジテスト規定に定められている級別テスト 1 級の受検資格を書きなさい。

4. スキーバッジテスト規定における級別テストの検定員についてカッコ内に最も適する語句または数字を入れ文章を完成させなさい。

第 15 条 テストは( )から依頼された、検定資格を有する検定員( )名以上がこれに当たる。ただし、( )は、A 級または B 級でなければならない。

5. 次の箇条書きは、運動の上達に伴う変化をまとめたものです。空欄に適切な語句を入れて閑静しなさい。

運動のリズムの変化

個々の動きから( )な動きへ

ぎこちない動きから( )な動きへ

意識された動きから( )した動きへ

力のコントロールの変化

( )主体のコントロールから( )活用のコントロールへ

力の方向の変化

( )方向への荷重 ( )方向への荷重 ( )方向への荷重

エッジングの変化

( )の傾き 全体の傾き

( )スキー主導 ( )スキー主導 ( )スキー主導

6. スキーバッジテスト基準及び実施要領における級別テストの会場の設定についてカッコ内に最も適する語句を入れ文章を完成させなさい。

実施要項の斜面設定を目安に、コース( )( )を把握し、( )を活用する等( )に留意し、コースの( )( )( )等の規制については、主任検定員および検定員の判断に委ねる。

7. スキー公認検定員規定第 3 条に定められている(検定の範囲)について、A・B・C 級検定員が、各々検定できる範囲を記しなさい。

(1) A 級検定員

(2) B 級検定員

(3) C 級検定員

8. 「谷回りターンの優位性」について述べています。空欄に適切な語句を入れて完成させなさい。  
(同じ語句を何回使ってもよい)

これまで、ターンは山回りと谷回りから構成されるとされてきました。しかも、山回りをベースに構築されてきました。しかし、( )活用の立場からの考察は、山回りより、谷回りの優位性を明らかにするものです。したがって、技術的に求められるターンの( )は、谷回り重視の物となるでしょう。

谷回りタイプのターンは、( )利用において必然的に( )( )に合理性が認められます。また、( )( )の山回りタイプのターンは、( )が十分使えず、膝操作の内・外脚によるブレーキングにその弊害がみられるケースが多いと言えるでしょう。

9. 2008 年度教育本部スキー指導者研修会テーマ 「I LOVE SNOW キャンペーンについて」組織活動の目標である四つの提案要素を記しなさい。